

特集

2

曾於で長生き100歳の趣味



末吉町
外園前

堀口 数憲さん

1921年（大正10年）2月生まれ。3人兄弟の三男として末吉町で生まれ育ち、今年100歳を迎えた。お医者さんに「骨が太い」とよく言われ丈夫な体が自慢。奥様の若恵さんは98歳。趣味は骨董品の収集や木彫り。自在鉤・杖・花入れなど様々な作品を作る。木彫りを行うため500坪ほど離れた旧自宅まで毎日シニアカーで向かう。



毎日2回の木彫り

出来上がりが楽しい



堀口さんの自宅には趣味で作った木彫り作品が並べられている。樹齢300年以上の杉の木を様々な道具を使い分けて作品を作る。収集した骨董品も数多くあり保管するための小屋を作った程だ。そして驚くのは自在鉤に装飾された亀や魚の彫刻。爪の先や鱗が細やかに表現されている。

「作品を作っている時も楽しいが、完成した時が一番嬉しい」

完成品は地域の方に配ったり、道の駅すえよしにて販売しているそう。